

講義名	グローバルロジスティクスマネジメント論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	李 志明		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 3時限		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	43085

主題と概要

今の企業は、国を問わず、世界中で事業を行っている。各国のインフラを十分に考え、各国に適合する製品を生産し、商品や物流の品質管理をしなければならない。講義の通して、グローバル・ロジスティクスにおける多様な要素や事例そして課題を理解する。

到達目標

- ・グローバルロジスティクスにおける様々な用語が説明できる。
- ・海外のロジスティクスの現状を理解する。
- ・ロジスティクスに関する英語を修得する。

提出課題

- ・レポート

評価の基準

- ・レポート(40)
- ・小テスト(60)
- * 授業態度による加減あり

履修にあたっての注意・助言他

- ・授業マナーを重視します。教員や他の学生に迷惑にならないようにしてください。
- ・双方向性を重視します。
- ・英語の予習が必要な場合があります。

教科書

・使用しない。

プリント資料及び参考文献

- ・適宜配布する。

授業計画

1. グローバル・ロジスティクス・マネジメント論の理解
2. Amazonから見るロジスティクスの重要性
3. Amazonから見るロジスティクスの重要性
4. 国際化とロジスティクス
5. 日本企業のグローバル・ロジスティクス
6. 国際物流システムの要素
7. 貿易とグローバル・ロジスティクス
8. 食品の輸入から見るグローバル・ロジスティクス
9. 食品の輸入から見るグローバル・ロジスティクス
10. データで見るグローバル・ロジスティクス
11. 海外のロジスティクス
12. 海外のロジスティクス
13. ファストファッションのグローバル・ロジスティクス
14. ファストファッションのグローバル・ロジスティクス
15. 今後のグローバル・ロジスティクス・マネジメントの課題

予習・復習

- * 英語の予習が必要な場合がある。

備考